

# 思川だより

平成30年9月18日 第64号

## 付替道路関連工事の状況

現在、付替道路関連工事として、6件の付替県道工事と、5件の付替林道工事を実施しています。

付替県道工事のうち3件の橋梁下部工事（橋台・橋脚の建設）では、橋梁の基礎部分にあたる深礎杭（大口径深礎工法）を施工しています。

大口径深礎工法とは、橋脚等の重量を地中の硬い地盤層（支持層）に伝達する役目を担う深礎杭を橋脚や橋台の真下に地中深く施工する杭工法です。

施工は、最初に重機等で地面を掘削し、崩落防止の鋼製プレートで土留めを行っていきます。



大口径深礎杭 施工状況



橋梁下部工事 完成イメージ

掘り上がり後は、組み立てた鉄筋を配置し、最後にコンクリートを打ち込むことで1本の杭を完成させます。深礎杭の大きさは、直径5.5～6.5 m、深さ10 m～17 mです。

杭は、完成すると見えなくなる部分ですが、橋梁を支える重要な構造物です。引き続き、良質な施工を確保し、安全に留意しつつ、環境保全に配慮しながら工事を進めて参ります。

また、付替県道の迂回路整備工事では、交差点の道路改良に伴う片側交互通行が始まり、地域の皆様方には大変ご不便をおかけしています。引き続き、工事車両の通行時などは安全対策に万全を期して参りますので、ご理解とご協力をお願い致します。

## 平成30年度 優良工事等表彰

7月24日（火）、当建設所において優良工事等表彰式を執り行いました。本年度は、平成29年度に完成した工事・業務の中から、「優良工事表彰」1社、「優秀工事技術者表彰」2名、「優良業務表彰」1社、「優秀技術者表彰」2名、「安全管理優良工事表彰」5社が受賞しました。また、新技術の積極的な活用を図り、思川開発事業の進捗に寄与した工事を対象として、本年度から新たに設けた「事業貢献工事表彰」を1社が受賞しました。



表彰された皆様と記念撮影

## 鹿沼警察署との合同パトロールを実施しました

南摩ダム事業用地内では、不法投棄等が発生していることから、8月2日（木）、鹿沼警察署（警備課・西沢駐在所及び口栗野駐在所）のご協力により、合同パトロールを実施しました。引き続き不法投棄等防止の監視パトロールや対策を実施していきます。



合同パトロールの状況

## 上下流交流「水のふるさと見学ツアー」

8月26日（日）、栃木県鹿沼市及び北千葉広域水道企業団主催の「水のふるさと見学ツアー」が開催され、松戸市、野田市、習志野市、柏市、流山市、我孫子市在住の親子15組（30名）が水源地である鹿沼市を訪れました。



親子でそば打ち体験

当建設所では、南摩ダム建設予定地のほか、未開通区間のトンネル、南摩川源流部などを案内させていただき、水の大切さやダムの役割などについてツアー参加者の方々に学んでいただきました。また、ツアーでは地元上南摩町自治会の皆様の指導のもと、親子でのそば打ちなどを体験しました。その後、市内へ移動し絢爛豪華な彫刻屋台の見学や鹿沼伝統工芸「組子」作りなども体験されました。参加した子供たちにとっては、夏休みの楽しい思い出になったのではないのでしょうか。

## 暴力的不当要求行為等の排除に向けて

8月27日（月）、「思川開発事業関連企業等暴力団等排除対策協議会」の通常総会を開催しました。当協議会は、鹿沼警察署及び思川開発関連工事等に関する行政機関並びに工事等関係業者との相互の緊密な連携を取り、工事等に対するあらゆる暴力的不当要求行為等を排除することで、工事等の円滑な推進と地域の安全を確保することを目的としています。

総会当日は、鹿沼警察署刑事課長（鹿沼警察署長の代理）をはじめ4名の顧問のほか、20名の会員の皆様にご出席をいただき、相互に情報の共有を図るとともに、警察等との連携が不当要求を排除していく上で極めて重要であるということを出席者全員で確認しました。



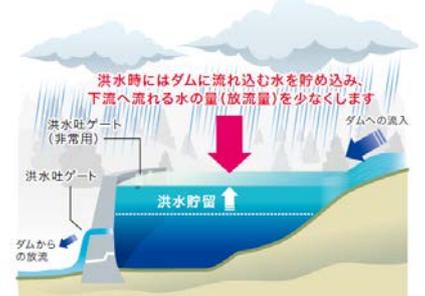
反社会的勢力対策について説明を受ける会員

### < 洪水調節 >

ダムの役割のひとつに「洪水調節」があります。洪水調節とは、大雨の際に上流から流れてくる水をダムに一時的に貯め、下流に流す水の量を調節することです。このことにより、下流の洪水被害の防止または軽減を図ります。

その後、大雨がやんでダムに流入する水が減ってきたら、下流へ安全に流せる量を見込んで放流量を徐々に多くし、ダムの貯水位を下げて洪水調節する空き容量を確保し、次の大雨に備えます。

ダムを管理する職員は、こうした事態に備えて、日々ダムの点検や状態監視、気象情報等の収集を行い、大雨に伴う洪水調節が必要となる際は24時間体制でダムの操作にあたります。



洪水調節イメージ図

## 森林環境学習「みどりん学習」が開催されました

8月30日（木）、鹿沼市立上南摩小学校主催の森林環境学習「みどりん学習」が、当建設所が管理する環境保全地にて開催されました。この取組みは、郷土の自然に興味を持ち、自然のしくみや重要性について学習することなどを目的としたものです。

当日は、全校児童15名と引率の先生方が参加されました。まず、講師を務める わたなべともよし 渡邊知義先生（鹿沼自然観察会会長）から、自然の大切さや、周辺の自然環境についての説明があり、その後、機構職員からダム建設の目的や環境保全地の役割などについて説明しました。

児童の皆さんは、班毎に林道沿いや環境保全地内で、元気に虫取りあみでトンボやバッタを捕まえたり、捕まえた虫を友達と見せ合ったり、分からないことを講師の先生に聞いたり、熱心に学習する姿を見ることができました。

最後に、講師の先生方から、上南摩に生育している植物や捕まえた虫の名前や種類、周辺で観察された鳥類について解説をしていただきました。上南摩小学校の皆さんのみならず、参加した全ての皆さんがその解説に聞き入っていました。捕まえた生き物は、元の場所に放しました。



草むらに何がいるかな？

## 上南摩の動植物



ヒガシニホトカゲの幼体

和名:ヒガシニホトカゲ 学名:*Plestiodon firmus*

目名:トカゲ目 科名:トカゲ科

分布:伊豆半島を除く近畿地方以北の本州・北海道

(栃木県内:鹿沼市、宇都宮市、栃木市、真岡市、小山市 等)

栃木県:絶滅危惧II類(Bランク)

全長は13~27cm。幼体は青い尾が目立ち、黒い体に金色の線がありますが、成長とともに消えて、成体は全身黄土色(おうどいろ)になります。

樹林地、住宅地が生息環境で、人家周辺では適度に草が茂った庭先や日当たりの良い石垣などで見られます。

かつては、平野部や丘陵部で普通に見られましたが、都市化の進行に伴い生息地、生息個体数がともに減少しています。上南摩周辺では池、湿地周辺の草地で生息が確認されています。(出典:栃木県版レッドデータブック2018)

## 再発見！鹿沼の魅力（第9回）

### 【粟野城山公園】

粟野城山公園は、旧粟野町役場の北西側に位置しています。公園内は遊歩道が整備されており、手軽に散策できる場所として近隣住民に親しまれています。

標高257mの山の上に築かれた粟野城は、約430年前に豊臣勢に攻められ廃城となっていますが、いまでも城の遺構が所々に残っており、当時を偲ぶことができます。

また、城山頂上には、第二次世界大戦中に米軍のB29爆撃機などの襲来を見張った監視所跡が残っています。興味のある方は一度訪れてみてはいかがでしょうか。



B29 爆撃機監視所跡

# 思川散策

<思わず行きたくなる思川>を発見する「思川散策」。

今回は小山市、国道50号沿いの「道の駅 思川」をピックアップ！

## 豊かな「水と緑と大地」の恵みあふれるステーション、「道の駅 思川」



撮影時はあいにくの曇り…  
そんななか平日の午前中でも多くの利用者が！

小山市街から少し離れ、国道50号を前橋市方面へ走っていると、道沿いに広い駐車スペースと綺麗な施設が視野に入ってきます。「道の駅 思川」、ここでは地元直送の野菜やスイーツなど地元小山の「食」を味わえます。とちおとめを使ったイチゴスイーツや小山産のはとむぎを使ったジェラートも香ばしい風味がしてオススメです。

周辺には、本州最大の遊水池「渡良瀬遊水池」もあり、様々な動植物を観たり、サイクリングを楽しむことができます。

ドライブ中の休憩、地元の取れたて野菜や食事、そして観光と小山市を堪能するには外せないスポットです。

### 下野かるたより

栃木県内の地元かるたを用いて、  
様々な歴史・文物を紹介するこのコーナー。  
引き続き、『下野かるた』(栃木県文化協会発行)からの紹介です。

#### <月の宵ぼうじぼあたれわらべ唄>

まだまだ残暑も厳しいですが、秋らしさが漂う季節となりましたね！今号では、秋らしいかるたのご紹介です。

ぼうじぼ打ちとは、栃木県内の各地に残っている豊作を祈願した行事です。

サトイモの茎をワラで包み、縄を巻き上げたワラ鉄砲をつくって、子供たちが『十五夜のワラ鉄砲、大麦あたれ、小麦あたれ、三角畑のそばあたれ』と大声で叫びながら、地面をたたきそれぞれの家を巡ります。

ところによっては十三夜に、県南では十日夜(とうかんや)におこなったそうです。



### 編集後記

当建設所の玄関口では、ドローンで撮影したダムサイト周辺の映像を見ることができたり、ここでしか押せない南摩ダムスタンプを押印することができます。

一般の方も入れますので、近くまでお越しの際には、是非お立ち寄りください。



### お知らせ

▼思川開発建設所では、現場案内を随時開催しています！詳しくはお電話またはHPをご覧ください！

▼「思川だより」に関するご意見・ご要望を募集しています！お気軽に下記連絡先までお寄せ下さい！

編集・発行



独立行政法人水資源機構 思川開発建設所

〒322-0305 栃木県鹿沼市口栗野 839-2

T e l (0289) 85-1110 F a x (0289) 85-1211

<http://www.water.go.jp/kanto/omoigawa/index.htm>



思川開発

検索